



2025 年 7 月 17 日

## **エネルギーシステムへのセキュリティの強化：**

### **法的基準を超える SMA のサイバーセキュリティ**

SMA は、住宅および商業用途における太陽光発電、ストレージ使用のための全ての製品において、欧州規格 ETSI EN 303 645 への準拠を実現しています。この規格は、モノのインターネット (IoT) 領域内で接続されたデバイスの基本的なサイバーセキュリティ要件を満たし、重大な脅威に対抗できるようにする事を目的とした欧州の規格となります。SMA が目指す姿はサイバー攻撃に対するシステム保護を強化し、ユーザーのプライバシーを確保することです。

SMA は、ETSI EN 303 645 に準拠した製品を認証することで、法的要件を積極的に上回り、住宅と企業のいずれについてもデータ保護とサイバーセキュリティを強化しています。SMA は、2025 年 8 月 1 日に発効する新たな EU のセキュリティ法制：無線機器指令 (RED: Radio Equipment Directive、EN 18031) の新要件実装に加えて、Home お

よび Business Solutions の製品ポートフォリオに、拡張セキュリティ要件を全面的に統合することを決定しました。

SMA の Information Security Manager である Marek Seeger のコメント「太陽光発電システムに投資する人は誰でも、IT セキュリティの観点も含めて、長期にわたり万全の準備をしておきたいと考えています。真の保護メカニズムは、日常の使用において安全性と安心感のいずれも提供するため、セキュリティ機能を注意深く見直すことには価値があります。IT セキュリティとデータ保護は、当社のシステムソリューションの基本的要素です。追加の認証を得ることで、サイバー攻撃やハッキングからお客様を積極的に保護し、接続型エネルギー システムの使用時、住宅および商業用途のいずれでも真のセキュリティと安心感を提供します。」

#### **ETSI EN 303 645 セキュリティ要件の概要:**

- **デフォルトのセキュリティ:** デバイスを安全に構成しており、追加のセットアップが不要
- **安全な認証:** 適切なセキュリティメカニズムにより、不正アクセスから保護
- **更新の管理:** 定期的でセキュアなソフトウェア更新を自動化して、既知の脆弱性に対処
- **通信セキュリティ:** 暗号化データ送信により、外部からの不正アクセスを防止
- **データ保護:** 重要なデータのみを安全に収集して処理
- **攻撃対象領域の縮小:** 潜在的な攻撃ベクトルを最小限に抑制
- **セキュアな運営:** セキュリティが不十分な運営状態を防ぐシステム設計

SMA のセキュリティは、個々のデバイスだけでなく SMA Cloud へのシームレスな統合も含まれ、情報セキュリティ管理システムの ISO/IEC 27001 認証によって包括的に保護されます。

## **SMAについて:**

SMA グループは太陽光発電および蓄電システム技術で世界を牽引しており、未来の分散型再生可能エネルギー供給を目指し、現在の規格を制定しています。SMA製品ラインには、あらゆる電力クラスの太陽光発電および蓄電システム、インテリジェントなエネルギー管理システム、電気自動車の充電ソリューション、Power-to-Gasアプリケーション向けソリューションのための、効率的な太陽光発電パワコン、バッテリーインバータ、総合的システムソリューションが幅広く含まれています。他にも総合的サービスを行っているほか、デジタルエネルギーサービスを行っています。過去20年間に設置された144GWの総出力を有するSMAパワーコンディショナは、年間6,400万トン超のCO<sub>2</sub>排出の削減に貢献しています。数々の賞を獲得したSMAの技術は、1,600以上の特許や実用新案によって保護されています。2008年より、グループの親会社である SMA Solar Technology AG は、フランクフルト証券取引所の Prime Standard (S92) に上場し、TecDAX およびSDAX指数に上場しています。

## **SMA Solar Technology AG**

Sonnenallee 1  
34266 Niestetal  
Germany

## **Press Contact:**

Dagmar Buth-Parvaresh  
Tel. +49 561 9522-421414

[Presse@SMA.de](mailto:Presse@SMA.de)

**免責事項:**

本プレスリリースは、情報を提供するためのものであり、SMA Solar Technology AG (以下「当社」という) または現在もしくは将来の当社の子会社 (当社とともに、以下「SMA グループ」という) の証券の引受、取得、保有もしくは販売のために寄付の示唆または勧誘するものではなく、また当社もしくは SMA グループのメンバーの証券の購入もしくは引受けの契約または約束の基礎を形成するものでも、またはそれに関連して依拠されるものでもありません。改正された 1933 年米国証券法による登録または登録の免除がない場合、米国で証券の申し出または販売を行うことはできません。

本プレスリリースには、未来指向の記述が含まれていることがあります。未来志向の記述は、過去の事実を記述したものではありません。また、これらには、当社の想定および予想に関する記述も含まれています。本資料に記載されている内容は、SMA Solar Technology AG (SMA または当社) の取締役会が現在入手可能な計画、概算および予測に基づいています。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。未来指向の記述には、その本質から危険性と不確実性の要素が含まれます。さまざまな既知および未知の危険性、不確実性、およびその他の要因が、実際の業績、財政状態、企業の発展または業績と、ここに記載されている概算との間に著しい差異をもたらす可能性があります。これらの要因には、SMA が発表した報告書で議論したものが含まれます。これらのレポートは、SMA の Web サイト [www.SMA.de](http://www.SMA.de) で入手できます。当社は、これらの未来指向の記述を更新する、または未来の出来事や発展に適応させる義務を負わないものとしします。